

協働事業の提案支援モデル事業の経緯と成果

1 市民協働事業の提案（市民協働条例第10条）を充実する背景とこれまでの取組

「協働による地域づくり」の促進

協働推進の基本指針(H24改訂)

市民協働条例(H25施行)

横浜市中期4か年計画

(1) 課題

市民協働条例（以下「条例」という。）第10条に定められた、市民等からの「市民協働事業の提案」の制度は、平成25年4月の条例施行後、3件の実績（29年度末現在）に留まり、十分に活用されていない状況でした。  
また、28年度に条例の附則に基づき行った、3年ごとの条例の施行状況の検討の中でも、提案窓口や支援など「市民にとって提案しやすい環境が整っていない」との課題が挙げられました。

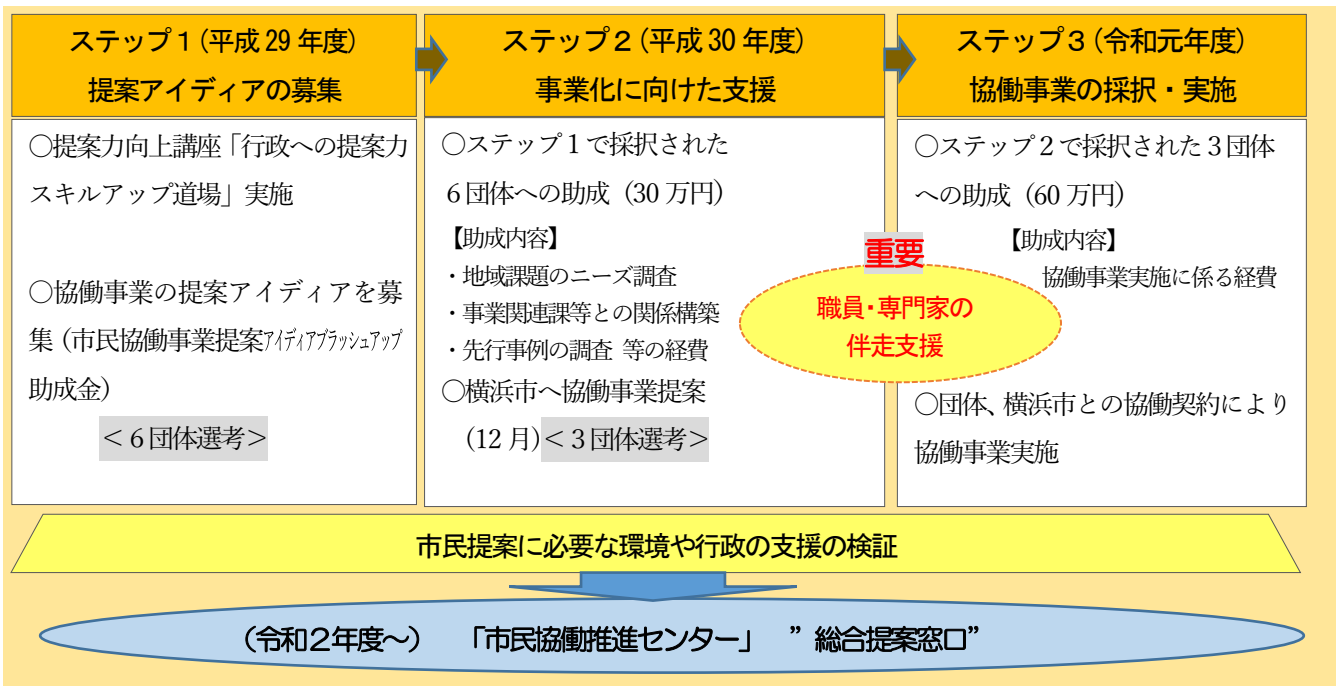
(2) 「協働事業の提案支援モデル事業」の実施（平成29年度～令和元年度）

上記の課題を受け、29度から「協働事業の提案支援モデル事業」（3カ年事業）を実施し、市民発意の地域や社会の課題解決等に条例第10条が積極的に活用される制度となるよう、提案募集と事業化への支援、提案の仕組み等の検証を進めてきました。

ア モデル事業の目的

- ① 条例第10条の周知及び、より活用しやすい仕組みや支援、体制の検討。
- ② 新市庁舎の「市民協働推進センター」での市民協働事業の促進につなげる。
- ③ 条例10条を活用した提案事業の促進。

イ 事業スキーム



2 「協働事業の提案支援モデル事業」実施による成果（平成29年度）

協働事業の提案アイデア募集によって

21件の事前相談、16件の提案（※）等提案の掘り起し、6件の助成（30年度）

※提案16件中 講座・事前説明会参加者からの提案9件、1次通過4件、採択2件

- 提案力向上講座「行政への提案スキルアップ道場」  
29年9月～11月（5回連続講座）／延べ127人  
「協働事業の事例」「企画書等の作り方、プレゼンの仕方」等
- 提案募集事前説明会  
29年11月（2回（港南区、都筑区））／延べ35人

## (1) 30年度取組事例（6団体の提案より） ※提案名は30年度最終選考時点のもの

| 提案アイデア                            | 提案者    | 主な協働希望部署      |
|-----------------------------------|--------|---------------|
| 地域の子ども・青少年の防災力向上のための事業            | 市民活動団体 | 金沢区           |
| ちょこっと子育てレスキュー隊                    | NPO 法人 | 都筑区           |
| 住宅用配慮者のための転居サポート事業                | 企業     | 青葉区、建築局・健康福祉局 |
| 内部障害等を持つ子どもの地域の幼稚園／保育園・学校への移行支援事業 | NPO 法人 | こども青少年局       |
| 地域防災と連携したマンション防災支援事業              | NPO 法人 | 総務局／各区        |
| 学校でのがん教育に向けたがん患者外部講師の育成モデル事業      | NPO 法人 | 教育委員会         |

### 学校でのがん教育に向けた がん患者外部講師の育成モデル事業

#### 提案内容：

がん患者の講師の育成。がんの予防や命の大切さを患者(当事者)の目線で子どもたちに伝えることができる講師を育成する。

#### 30年度「ラツキアップ」助成成果：

当初は外部講師(患者)による学校でのがん教育実施を提案。本助成を受け、県内患者団体との連携、県・市の教育委員会等と調整を行う中で、取組内容を明確にした。

#### 令和元年度協働事業成果：

教育委員会との協働を通じて、研修の中に学校(教員)側の視点を取り込み、学習指導要領も踏まえ、生徒にどのように伝えればいいのか(学校教育の進展具合、学年ごとのレベル感、配慮の必要な生徒など)、より実践的な研修内容とすることができた。

県内のがん関連団体との連携を更に深めている。

また、学校が授業講師検討の参考とできるよう、育成した講師を紹介する学校向けの冊子を作成した。

### ちょこっと子育てレスキュー隊

#### 提案内容：

緊急性の高い一時預かりの要望に区内施設のネットワークで対応。区内のネットワークと仕組みをつくる。

#### 30年度「ラツキアップ」助成成果：

当初は当該団体のみで一時保育の強化を提案。本助成を受け、当事者へアンケートを行い検討を重ねる中で、地域のネットワークを広げ、既存の仕組みを生かすことで課題解決に取り組む提案となった。

#### 令和元年度協働事業成果：

都筑区役所との協働を通じて、区内の他の乳幼児一時預かり施設や、児童委員等子育て支援者と連携し、

「ちょこっと子育てレスキュー隊」を組織。顔の見える関係づくりを進め、子育てに対する課題を共有した。また、地域の自治会町内会の協力を得て、子育て支援施設が少ないエリアでの「出張一時預かり」や、子育て支援者の育成研修、子育て支援の課題を共有する講演会などを実施した。

### 地域の小・中学生の 防災力向上のための事業

#### 提案内容：

地域や学校等での防災教室を、小中学校、地域と連携して実施、子どもと地域の防災力の向上を図る。

#### 30年度「ラツキアップ」助成成果：

本助成を受け区内小中学校や大学との関係を構築、年齢ごとのプログラムの作成を進めながら、子ども達が自ら身を守る行動を身に着けるだけでなく、将来地域の防災を支える人材育成を事業の出口とした。

#### 令和元年度協働事業成果：

金沢区役所と協働することで、区内の小中学校校長会を通じた取組の働きかけができ、全校が「協力校」となった。

年間を通じて小中学生向け、親子向け防災教室やキャンプ、「てんでんこ競走」など、防災を楽しんで学べる事業を実施。子ども達が自ら保護者へ防災の大切さを伝えられる内容となった。また、区内の大学学生がプログラム作りに参加するなど、連携が広がった。